

作業の効率化・コスト削減に貢献する

「VR遠隔コミュニケーションツール」や「遠隔作業支援システム」が注目を集める

デジタル総合印刷

デジタル総合印刷（大阪市東住吉区杭全二一〇一、☎〇六―七二七八―五二五）は、二月十二日～十四日まで東京ビッグサイトで開催された「ウェアラブルEXPO」で、「VR遠隔コミュニケーションツール」や「遠隔作業支援システム」を紹介し、来場者の注目を集めた。

激進なIT技術の進歩によりVR（仮想現実）はエンターテインメント分野のみならず様々な分野で活用され始めている。同社の提供する「VR遠隔コミュニケーションツール」は、このVRと豊富な実績を誇る同社の3D技術を融合することにより、VR空間に3Dデータを再現させるというもの。VRゴーグル内で展開されるVR上の3Dデータを複数のユーザーが見て、触れて確認できる画期的な仮想現実を創造する。同ツールを利用するこ



「VR遠隔コミュニケーションツール」によるVR会議イメージ

とにより、世界各地のユーザーを繋いだVR会議で情報を共有するといった使い方が可能。複雑なCADや3Dコンテンツなど取り込み、見て・触れるといったリアルな情報の把握・共有は、①設計・エンジニアリング部門②試作品を製造することなく、実物大でデザインのリビューや仕上りの確認が可能②製造部門③完成した3Dモデルから製品完成前に組立・分解の確認が行なえる③製造現場部門④新たな設備が導入される際、事前に他の設備に干渉がないか確認可能④トレーニング部門⑤新人に対して遠隔地からの確でわかりやすいトレーニングを実施できる⑤セキュリティ部門⑤

現実には体験が難しい危険体験シミュレーションを行なうことで危機管理が可能となる―など様々な部門で利用できる。こうした機能はあらゆる部門の時間短縮、コスト削減に貢献する他、テレワークなど場所や時間囚われない柔軟な働き方の確立にも役立つ。

「BT-Work Remote」は、簡単操作で遠隔地と映像・音声でコミュニケーションが図れる遠隔作業支援システムである。作業者はスマートフォンを介してシステムを利用。このスマートグラスが利用者の目線で撮られる映像・音声を管理者と共有。管理者はこの映像を見ながら作業者に的確なアドバイス音声で伝えることができる。また、管理者からの指示は音声だけでなく、画像を送信したり、画像への手書き・指差しなどで指示することが可能。的確な指示は現場で発生する突発的な事象にも柔軟に対応することができ、作業時間の短縮が図れる。

管理者は本部にいなから全国に点在する複数の作業員とコミュニケーションを取ることが可能となり、人件費や出張費といったコストを削減しながら研修などが行なえる。 <http://www.dps-company.jp>



トレーニングと教育訓練に最適



いつでも、どこからでも現場体験可能



デモ動画はこちら



デモ動画はこちら